※令和４年度以降入学生用

学校番号	３０２４

令和８年度　理科

教科	理	科目	(学)理科演習②	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	i版 化学基礎（啓林館），高等学校 生物基礎（啓林館） 高等学校 地学基礎（啓林館）						
副教材等	大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　化学基礎　（数研出版） 大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　生物基礎　（数研出版） 大学入学共通テスト対策　チェック＆演習　地学基礎　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

実験・観察・講義などを通じて物質に親しむとともに，自然に対する関心や探究心を高め，化学・生物・地学の理論について理解を深めてください。そのために，高度な理論も必要に応じて学習をします。また，知識を定着させるため，課題の提出や演習，小テストなどを随時行います。

２　学習の到達目標

１．化学反応の量的関係，酸と塩基の反応および酸化還元反応の基本的な概念や法則が理解できるとともに，日常生活や社会と関連づけて考察できる。
２．上記の目標を達成するために探究活動を行い，学習内容を深めるとともに，化学的に探究する能力を高める。
３．目的意識をもって実験・観察を行い、生物学的に探究する能力、思考・判断する能力を育てる。また、考えたことを的確に記述・発表する表現力を養う。
４．日常生活や社会生活と関連づけながら、生物学への関心を高め、主体的に学習に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	観察，実験を行い，基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を的確に記録，整理し，科学的に探究する技能を身に付けている。化学的な事物・事象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。	化学的な事物・現象の中に問題を見出し，探求する過程を通して，事物を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・事象について関心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的な態度を身に付けている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	化学基礎 物質の変化	物質量と化学反応式 酸と塩基	a: 物質量と化学反応式，酸と塩基，酸化還元反応についての探究の方法を習得し，得られた結果を的確に記録，整理している。物質量と化学反応式，酸と塩基，酸化還元反応に関する基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。 b: 物質量と化学反応式，酸と塩基，酸化還元反応について実証的，論理的に考察し，導き出した考えを表現している。 c: 物質量と化学反応式，酸と塩基，酸化還元反応に関心をもち，意欲的に探究しようとする。	学習状況 定期考査	ノート・ワークシート 観察・実験	探究活動 ノート・ワークシート
	生物基礎 遺伝情報	遺伝情報とDNA DNAの複製と分配 遺伝子とゲノム	a:遺伝子と DNA と染色体について理解し，知識を身に付ける。 b:DNAの塩基の相補的な結合を示した資料から，DNAの構造の特徴を見いだし，DNAの基本的な構造を考察する。DNAの半保存的複製を，分子モデルを用いて再現できる。 c:DNAの構造や細胞分裂について関心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。			

※令和４年度以降入学生用

	ヒトのからだの調節	恒常性と神経系 恒常性と内分泌系 体内環境を調節するしくみ	a:体液の種類や脳幹の働き,自律神経系や内分泌系による体内環境の調節,血液凝固について理解し,知識を身に付けている。 b:運動前後の心拍数変化の測定実験から,体内環境の変化を情報として伝達するしくみがあることを見いだす。食事の前後の血糖濃度とインスリン濃度の経時的変化を示す資料から,インスリンの働きを考察し,理解する。血糖濃度と自律神経系の関わりについて気づき,血糖濃度調節のしくみについて理解する。 c:体内の情報伝達や恒常性について関心をもち,意欲的にそれらを探究しようとするとともに,科学的態度を身に付けている。			
	植生と遷移	植生と環境の関わり 遷移のしくみ 遷移とバイオーム	a:植生や遷移のようすについて理解し,知識を身に付けている。 b:溶岩の噴出年代が異なる地点の植生・環境調査の結果をもとに,遷移の進む要因を考察する。 c: 植生や遷移のようすについて関心をもち,意欲的にそれらを探究しようとするとともに,科学的態度を身に付けている。			

※令和４年度以降入学生用

	地学基礎 移り変わる地球	地球の誕生 地球と生命の進化 地球史の読み方	a 以下の項目について知り，理解することができる。 宇宙の探究の歴史 宇宙の始まり 太陽の誕生 太陽系の構造 太陽系の誕生 地層の形成 地層の重なりと広がり 堆積岩 化石と地質時代 地球と生命の誕生 b 上記の項目について，考え・まとめることができる。 c 以下の項目について探究することができる。 ビックバン 核融合 電磁波 ハビタブルゾーン 地層累重の法則 級化層理 示準化石			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度